

## 防災教育を進めています

本校では、「総合的な学習の時間(3年生以上)」に“防災教育”を位置付けています。

中でも、重点的に学習を進めるのは4年生です。本年度は、益城町役場や地域の方々(自主防災クラブ)に加えて、崇城大学の先生と学生さんたちとも連携して取り組んでいます。右の写真(上)は、9月21日に行った防災教室「防災倉庫を見てみよう」で防災倉庫の内にある備蓄品を全て体育館のフロアに出して、説明いただいている様子です。この日は、「マンホールトイレ」や「防災と防災食」についても学びました。児童の感想を見てみると「自助」に気づいているものもあり、よい学びができています。また、別の日には、「益城町の復興」についても、役場からお話に来ていただき学ぶことができました。これから、防災マップづくりにも取り組んでいきます。

### 4年生授業後の感想

■防災倉庫にあるからといって非常食を準備しないのではなく、自分でも準備しておくとういと思えました。

■マンホールトイレに初めて座ってみていろいろなことに気づきました。お年寄りが手すりを使って入れたり、お母さんが小さな子どもと一緒に入れる大きさのものがあつたりしました。

自然災害が多発する昨今、その自然災害に対応し、自分の安全を自分で守る人づくりが求められています。本校でも、「危険を予測し、自分の身を自分で守ることができる」ことを「身に付けさせたい資質・能力」の一つとして掲げています。今後も、学年に応じて学習を進め、力を付けていきます。

5年生女子 800m の力走

## 走った！跳んだ！投げた！

### ～町学童陸上記録会～

9月30日(金)、3年ぶりとなる町の陸上記録会が開催されました。100m、800m、走り高跳び、走り幅跳び、ソフトボール投げ、400mリレーに、5、6年生が出場しました。素晴らしかったのは、みんなが最後まで一生懸命競技をしていたことです。全員出場ですからもちろん得意な子もいます。それでも誰一人手を抜くことなく、全力を尽くしていました。5、6年生は、他校の児童も含めて、互いのそのような姿に触れよい刺激になったのではないかと感じました。

